

問1 同じ大きさ（体積）であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。

問2 ねん土の形を丸い形からうすい板のような形に変えたとき、重さはどうなりますか。

問3 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。

問4 理科の学習で使う「グラム（g）」は、ものの何を表すときに使う単位ですか。

問5 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。

問6 同じねんどを、丸めたり、細長くのばしたりして、置き方や形を変えたとき、全体の重さはどうなりますか。

問7 体重計の上で、気をつけの姿勢をしたときと、しゃがんで小さくなった姿勢をしたとき、体重計のめもりはどうなりますか。

問8 てんびんの左右においたものの重さが同じとき、てんびんはどのようになりますか。

問9 同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。

問10 てんびんの左右にちがう重さのものをのせたとき、てんびんはどのようになりますか。

問11 同じ種類のねんどを使って、丸い形と、細長い棒の形を作りました。体積（かさ）が同じとき、2つの重さはどうなりますか。

問12 はかりを使ってものの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所に置いて使わなければなりませんか。

問13 ものの重さを正しくはかるために使う道具はどれですか。

問14 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。

問15 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。

問16 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 重さはちがう	体積（大きさ）が同じであっても、できているものの種類がちがうと、重さはそれぞれ異なります。
問2	答え 形を変える前と同じ重さ	ねん土の形をうすい板のように変えても、重さは同じです。
問3	答え 正面から	はかりの目もりをななめやよこから見ると、正しい重さが読み取れなくなるため、必ず正面から見ます。
問4	答え 重さ	グラム（g）は、ものの重さを表すために決められた単位です。
問5	答え 2つのものの重さを直接比べること	てんびんを使うと、2つのものの重さを直接比べることができます。
問6	答え 重さは変わらない	ものの置き方や形を変えても、全体の重さは変わりません。
問7	答え どちらの姿勢でも同じ重さをさす	同じ人がちがう姿勢をとっても、体全体の重さは変わらないため、体重計のめもりは同じ重さをさします。
問8	答え 水平になって止まる	てんびんは、左右にのせたものの重さが同じとき、どちらにもかたむかずに水平になって止まります。
問9	答え 変わらない	同じ人がどのようなポーズ（姿勢）で体重計に乗っても、体重は変わりません。
問10	答え 重い方に傾く	てんびんは、左右にのせたものの重さが違うとき、重い方に傾く仕組みになっています。
問11	答え 形が違って、重さは同じになる。	ものの種類が同じで体積も同じであれば、形が変わっても重さは変わりません。
問12	答え 平らな場所	はかりを使って正しく重さをはかるためには、ななめやでこぼこした場所ではなく、平らな場所に置く必要があります。
問13	答え はかりやてんびん	ものの重さをはかるためには、はかりやてんびんという道具を使います。
問14	答え ものの重さ	はかりやてんびんは、ものの重さをはかるための道具です。
問15	答え グラム	重さを表す「g」という単位は、「グラム」と読みます。
問16	答え どちらも重さは同じである	ものの積み方を変えても、使っているブロックの数が同じであれば、全体の重さは変わりません。